

# 常任委員会レポート

## 総務産業委員会

### 農産物の加工体験とソフト事業を中心とした第2期活性化取組方針の展開を目指す

令和5年2月8日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

#### 泉井交流体験エリアの現状と今後の展望について

供用開始から1年9カ月が経過した施設の利用状況、今後の利用計画について、これまでの実績と年間の運営推計の説明を受けました。

利用状況は、令和4年度では月平均353人、年間推計4236人であるが、事業活用活性化計画目標を設定し、整備後3年で「ちよつくま」と

の合計来訪者数4万5千人人の交流人口を見込んでおり、現在の達成率は約31%だが、達成の見込みとのこと。

今後の利用計画は、農産物の加工実践体験、併せて第2期活性化取組方針のソフト事業として、伝統文化の継承や農業体験、交流サロンの展開、里山の自然を活用、芝生広場を活用等5つの視点で展開し、当初目標を達成したいとのこと。

各委員から、農業体験、町営路線バスの利用拡大での回遊滞在型観光施設への提案、併設する学童のセキュリティ、指定管理者の今後の取り組み等、多数の意見がありました。

#### 近年における町税の動向について

個人町民税、法人住民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税及び国保税の近年の動向等について説明を受けました。

特に個人町民税と国民健康保険税が平成23年度から大幅に減少しており、要因として個人町民税は生産人口の減少、国保税は被用者保険の拡大、後期高齢者医療保険による影響が大きいとのこと。

法人町民税は増加傾向また、固定資産税も太陽光発電施設の新規設置で増加。軽自動車税も税率改正等で大幅増加。町たばこ税についても増加とのこと。

ここ数年のコロナ禍での影響については、国の交付する助成金等があり、思ったほどの影響は無かったとのこと。

最後に債権の差し押さえが3倍に増加したが、生活困窮者への納税緩和処置等の執行停止を実施しているとのこと。



左上から鳩山小学校、左下鳩山中学校、右上亀井小学校、右下今宿小学校



泉井交流体験エリア全景

## 福祉文教委員会

### 今後の適正な児童数の教育には学校の統廃合や小中一貫校の検討が必要

令和5年2月8日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

#### 小中学校における児童・生徒の現状について

ここ数年の町内児童・生徒の推移、進学、不登校の状況について説明を受けました。

児童・生徒数の推移について、昨年4月1日から5年後の見込み数を亀井小学校は66人が52人に、今宿小学校では189人が173人に、鳩山小学校では143人が109人で、小学校全体では389人から344人と16%の減少が考えられる。今後は適正な児童数での教育が行われるよう、統

廃合や一貫教育などを検討する必要があるとのこと。

中学校の生徒の進路状況についての説明では、平成29年度の調査結果では卒業生数が103人で、うち102人が高等学校に進学とのこと。

また、不登校児童・生徒の状況は中学校での出現率が高く、学校長の指示のもと、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、さわか相談員と連携して、生徒指導体制を確立しているとのこと。

各委員から学級編成基準、不登校児童・生徒への学校の体制、現在までの教育施策の検証など活発な意見等が多数ありました。

# 一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

## 坂戸地区衛生組合

2月2日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は7議案と議員提出議案1件の8議案が審議され、すべて可決されました。

令和5年度の予算は3億4740万円で老朽化に応じた適切な修繕を実施する必要があり、修繕費5232万円と膨らんでいます。

町の負担金は3324万円となります。

## 埼玉西部環境保全組合

2月15日第1回定例会が、埼玉西部クリーンセンターにて開催されました。提出された議案は8議案で、いずれも賛成多数や全会一致で可決承認されました。予算額は17億7020万円です。2月19日に埼玉西部フ

リーンセンターの落成式がありました。

地権者、地元対策協議会の皆様、工事関係者も参加されての盛大な式でした。これまでのいろいろな紆余曲折を乗り越えて皆様のご努力のお陰で新施設の落成の時を迎えることができ、感慨深いものがありました。



4月から本稼働した「埼玉西部クリーンセンター」

## 西入間広域消防組合

2月14日令和5年第1回定例会が開催されました。上程された議案は9件で、慎重審議の結果、すべて可決されました。

西入間広域消防組合消防団員の定員、任免、給与と服務等に関する条例の一部を改正すること、処遇改善を図り、出勤に係る報酬制度を創設するほか、所要の整備を行います。当初予算は15億3335万円。鳩山町の負担金は3億1322万円です。

## 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

令和5年2月13日、公共下水道組合議会が開催されました。

提出された議案は8件で、すべて原案の通り承認可決されました。

令和5年度収入予定額は16億4039万円支出予定額16億4965万円と定められました。

令和5年度事業概要としては令和元年度から5カ年計画で第8期整備区

域の幹線・支線工事及びマンホールポンプ工事を実施予定。更に、昨年の局所的豪雨により被災した鳩山第2中継ポンプ場、電気設備、機械設備、及び建築付帯設備の災害復旧工事等を実施します。

## 広域静苑組合

令和5年2月2日、越生町役場にて、10時より令和5年度第1回定例会が行われました。

8議案が審議され、すべて可決・同意されました。

令和5年度の一般会計予算では昨年度より若干の増額となりました。増額の要因は、燃料費の高騰が主なものです。

鳩山町の負担金は981万円。令和4年度末の公債費残高は約13億円、令和5年度末残高は約12億3700万円となる予定。

なお、鳩山町一般選挙後の町の広域静苑組合議員数は1人減の2人となります。

### 一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	R3	R4	R5
坂戸地区衛生組合	2493	2581	3324
埼玉西部環境保全組合	2億1243	1億9805	1億8334
西入間広域消防組合	2億9213	2億9851	3億1322
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億3138	1億3065	1億4681
広域静苑組合	939	914	981
合計	6億7476	6億6216	6億8642
鳩山町一般会計当初予算額	53億3000	56億7800	53億900
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	12.66%	11.66%	12.92%